

関東地域事業用自動車安全施策2025【概要】

関東地域事業用自動車交通事故削減目標（計画期間：2021～2025）に対する安全施策2024の評価

- 全体について、交通事故死者数、飲酒運転は増加、重傷者数、人身事故件数は減少傾向が鈍化し、目標の達成が危ぶまれる状況。
- 各業態については、乗合バスの車内事故、タクシーの24時間死者数が目標から大きく乖離しており、トラックの飲酒運転には全く減少がみられない。
- さらなる事故の削減のため、効果があると考えられる取組を継続するとともに、「車内事故」、「高齢歩行者の死傷事故」、「タクシー及びトラックの特徴的な事故」、「飲酒運転」を最重要事項と位置づけ取り組んでいく必要がある。

事故削減目標に対する状況（2024年末時点）

■ 全体目標

- ①24時間死者数 **55人以下**※2 ⇒ **104人 (+16)** ②重傷者数 **600人以下**※2 ⇒ **697人 (-29)**
③人身事故件数 **6,340件以下**※2 ⇒ **9,362人 (-307)** ④飲酒運転 **ゼロ**※1 ⇒ **11件 (+1)**

・※1：直ちに削減すべき目標 ※2：2025年末までに削減すべき目標
・太字は削減目標 ・矢印（⇒）先は2024年の実績 括弧内は前年差

■ 各業態の個別目標

【バス】

- 乗客死者数 **ゼロ**※1 ⇒ **ゼロ (+0)**
- 24時間死者数 **0人**※2 ⇒ **4人 (+2)**
- 重傷者数 **45人以下**※2 ⇒ **44人 (+1)**
- 人身事故件数 **280件以下**※2 ⇒ **428件 (+26)**
- 飲酒運転 **ゼロ**※1 ⇒ **ゼロ (+0)**
- 乗合バス車内事故件数 **20件以下**※2 ⇒ **107件 (+21)**
- 貸切バス乗客負傷事故件数 **5件以下**※2 ⇒ **10件 (+6)**

【タクシー】

- 乗客死者数 **ゼロ**※1 ⇒ **1人 (+1)**
- 24時間死者数 **5人以下**※2 ⇒ **13人 (+1)**
- 重傷者数 **175人以下**※2 ⇒ **213人 (+4)**
- 人身事故件数 **2,700件以下**※2 ⇒ **3,541件 (-152)**
- 飲酒運転 **ゼロ**※1 ⇒ **ゼロ (+0)**
- 出会い頭衝突事故件数 **330件以下**※2 ⇒ **551件 (-49)**

【トラック】

- 24時間死者数 **50人以下**※2 ⇒ **87人 (+13)**
- 重傷者数 **380人以下**※2 ⇒ **440人 (-34)**
- 人身事故件数 **3,360件以下**※2 ⇒ **5,393件 (-181)**
- 飲酒運転 **ゼロ**※1 ⇒ **11件 (+1)**
- 追突事故件数 **1,135件以下**※2 ⇒ **1,991件 (-75)**

安全施策2025における取組

1. 「新たな日常」における安全・安心な輸送サービスの実現

- ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う運送労働環境の変化と附帯作業の増加への対応
- ・人手不足の深刻化への対応、働き方改革の推進
- ・激甚化・頻発化する災害への対応
- ・オリパラ、万博開催等に伴う人流、物流の変化への対応

2. 抜本的対策による飲酒運転、迷惑運転等悪質な法令違反の根絶

- 最重要** ・**飲酒運転事故件数の近年の下げ止まりへの対応**
・「ながら運転」の増加への対応
・社会的関心の高まる「おとり運転」への対応

3. ICT、自動運転等新技術の開発・普及推進

- ・デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進
- ・自動車の先進安全技術の更なる普及
- ・ICTを活用した高度な運行管理の実現
- ・無人自動運転サービスに向けた安全確保

4. 超高齢社会におけるユニバーサルサービス連携強化を踏まえた事故の防止対策

- 最重要** ・**依然として多発する乗合バスの車内事故への対応**
・路線バスにおける車いす使用者に関する車内事故への対応
最重要 ・**高齢歩行者の死傷事故への対応（車両直前横断事故）**
・高齢運転者事故への対応

5. 原因分析に基づく事故防止対策の立案と関係者の連携による安全体質の強化

- 最重要** ・**各業態の特徴的な事故への対応（タクシーの出会い頭衝突事故、トラックの追突事故）**
・健康に起因する事故の増加への対応 ・初任、経験不足運転者への適切な指導監督
・大型車の点検整備の実施の推進（車輪脱落事故防止）
・運輸安全マネジメント制度を通じた安全体質の強化
・監査のあり方

6. 道路交通環境の改善

- ・道路交通環境の整備